

にんにく卵黄 「青春の元」 だより

(1 月 号)

発行 株式会社パワーボール



素晴らしい辰年に
～がんばれ日本、今年も～

去年は大変な年でした。東日本大震災で直接・間接災害に見舞われ、物心にわたる痛みにあわれた方々に、先ず心からのお見舞いを申し上げます。



今年は辰年。辰年の辰とは、干支(十二支)の5番目です。年、月、時刻などにも当てます。方角の名としては「東南東(正確には東から南へ30度の方向)」に当たります。

「辰」の本来の読みは「しん」で、基の漢字は『蜃』と書きます。『蜃』は、二枚貝が開き、弾力性のある肉をピラピラと動かしているさまを描いたもので、「振」「震」の意味もあるようです。

また、「動いて伸びる」「整う」の意で、草木が盛んに成長し、形が整った状態を表すとも言われ、明るい展望が開けそうです。加えて『辰』には、悪運を「断つ」とか立身出世する「立つ」ともつながる意味としても捉え、意気込みを感じる年にしたいという願いが込められています。どうか素晴らしい辰年になりますようご祈念申し上げます。



福寿草

さて今から90年前の大正10年、あの有名な作家芥川龍之介が

詠んだ句「元旦や 手を洗ひをる 夕ごころ」というのがありますが、色々なことを思う忙しい元旦、その一日をそして1年を考え続けようとする龍之介の姿が目に見えそうです。右上の花は元旦草とも言われる「福寿草」です。「春を告げる花」として珍重され、その花言葉は「幸せを招く」とか「永久の幸福」と言われ、今年の大願を祈る花です。どうか皆様、1月のスタートの月から幸せになりますように、我が社永濱隆司社長はじめ従業員一同皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

新年 **《ひとひめ》** ～～最も「親切な国」日本 ～～

「親切な国」意識調査

左の表は、シンガポールのNPO「シンガポール親切運動」が発表したもので、設問は「他人に対して最も親切な国はどこ？」として、東日本大震災前の1月から2月にかけてシンガポールの国民の意識を調査した結果です。

順	国名	%
1	日本	69%
2	タイ	36%
3	シンガポール	32%
4	オーストラリア	25%
5	米 国	19%

左の表でも分かるように、第1位は断トツで日本です。NPOの分析によると、「日本人の礼儀正さが好印象につながっているようだ」とこと。

私たちの親切心とその行動を誇りにしながら、今年も明るく、元気に頑張っていきましょう。

(文責 顧問 M.T)



イメージキャラクター